

総合的な探究の時間（下）

指導目標	探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解できるようにする。 (2) 実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。 (3) 探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。
------	---

教材	教科書：なし 学習書：なし ネットレポート（一部履修者は郵送）・学習ノート
----	---

レポート	全2回
面接指導	必要時間数：1時間
放送	全12回（テレビ WEB視聴可）
効果測定・試験	なし

単位	2単位
評価	レポート提出状況（提出期限）および各回評価、スクーリング出席状況（必要時間の出席充足）、放送視聴状況を総合的に評価し判定。

月	添削指導（レポート）		面接指導（スクーリング）		放送（NHK高校講座）		オンライン指導	到達度チェック 年度末試験
	回数提出期限	指導単元・項目	週	指導内容・学習活動等	回	内容	内容	内容・範囲
4			1	4月～5月 ①～④ ◆オリエンテーション		Web視聴はここから https://www.nhk.or.jp/kokokoza/tv/tanq/		
			2	・学習ノートやNHK高校講座「総合的な探究の時間」探究学習ガイドブックを参照して、科目の内容・学習方法を理解する。		第1回：あなたが人とつながることで何が生まれるのか？ ～ノムくんの場合～		
			3	◆進路について探究 探究活動の一環として、卒業後の進路について考える時間とする。進路ナビなど、資料を活用し、進路についてどのような選択肢があるかを理解する。		第2回：あなたが人とつながることで何が生まれるのか？ ～ひでくんの場合～	【オリエンテーションVOD】 ・「総合的な探究の時間」とは。 ・学習の進め方等のオリエンテーション。	
			4			第3回：あなたはどのように社会の役に立てるか？ ～あんずさんの場合～		
5			1			第4回：あなたはどのように社会の役に立てるか？ ～こっちゃんの場合～		
			2			第5回：あなたはみんなが幸せに生きるために何が出来るか？ ～ようくん+ルートくんの場合～		
			3			第6回：あなたはみんなが幸せに生きるために何が出来るか？ ～あやちゃん+りんちゃんの場合～		
			4			第7回：あなたが身のまわりの環境を今のままにするとどうなるのか？ ～みゆみゆの場合～		
6			1	6月～7月 ⑤～⑧◆第1回レポート作成にむけて		第8回：あなたが身のまわりの環境を今のままにするとどうなるのか？ ～マッキーの場合～		
			2	・課題の選択の仕方 学習ノートを参照し、課題内容を確認し、生徒が興味を持った課題を一つ設定する。		第9回：あなたは将来どのような仕事を選択するのか？ ～ありすさんの場合～	【1回目レポートサポートVOD】 ・課題設定の仕方 ・探究内容の調べ方 ・放送視聴課題について	
			3	・放送視聴課題について 放送視聴課題について、学習ノートを参照し、課題内容を確認する。1回目の視聴課題であるNHK高校講座「総合的な探究の時間」がレポート作成する際に参考になることを理解する。				
			4					

7			3 4		第10回：あなたは将来どのような仕事を選択するのか？ ～たっちゃんの場合～ 第11回：あなたはどんな町であれば住みたいか？ ～介護・福祉グループの場合～		
8	第1回 (8月5日)	第1回レポート ・課題選択、調査計画 テーマ：自分の世界を広げよう ・第1回放送視聴課題	1 2	8月～10月 ⑨～⑭ ◆中間発表 ・少人数のグループの中での発表や、レポートをグループで回し読みするなど、意見交換をクラスの状況に合わせて行う。教員は必要に応じて、指導・助言を与える。	第12回：あなたはどんな町であれば住みたいか？ ～教育・公務員グループの場合～ (ライブラリー回) 仕事と自分① ～のんちゃんの場合～ 仕事と自分② ～ふりゅーくんの場合～		
			3 4	・自分以外の探究計画や探究方法に触れ、自分自身の探究計画、方法の再点検を行う。			
9			1 2	・計画をもとに実施する際の注意点などを確認する。 ・教員は生徒が作成したレポートのコピーおよび学習ノートを参考に指導・助言を与える。		【2回目レポートサポートVOD】 ・探究内容のまとめ方 ・放送視聴課題について	
			3 4				
10			1 2				
			3 4				
11	第2回 (11月10日)	第2回レポート ・調査報告 ・第2回放送視聴課題	1 2	11月～1月 ⑮～⑳ ◆学習成果の発表 ・発表の方法は、上記の中間発表と同様。			
			3 4	・自分以外の取り組みを知り、様々な事柄について知識を深める。 ・意見交換するなかで様々な調査方法やまとめ方を学ぶ。			
12			1 2	・意見交換後、教員は生徒の取り組んだレポートのコピーなどを回収し、指導・助言を与える。			
			3 4	・教員は生徒が作成したレポートのコピーおよび学習ノートを参考に助言を与える。			

1			1			
			2			
			3			
			4			
2			1			
			2			
			3			
			4			
3			1			
			2			
			3			
			4			